

# 草の根・人間の安全保障無償資金協力

令和2年度「マンガチ県ムリブワンジ・コミュニティ病院小児科病棟  
建設計画」完工式

2022年5月19日



除幕を行う岩切大使



来賓との集合写真



スピーチを行う岩切大使



スピーチを行うスティマ大司教



建設された小児病棟を視察する岩切大使と出席者





踊りを披露する地元住民



集合写真

5月19日（木）、マンゴチ県のムリブワンジ・コミュニティ病院にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力「マンゴチ県ムリブワンジ・コミュニティ病院小児科病棟建設計画」完工式が行われ、式典には岩切大使が列席しました。

このプロジェクトでは、日本政府がムリブワンジ・コミュニティ病院に対し供与した90,907米ドル（当時のレートで約7千万マラウイクワチャ）を用いて、同病院に新たに24床と太陽光による電気施設を備えた小児病棟が建設されました。

式典で岩切大使は、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進」の達成に向けて、コロナ禍の困難な状況下においても日本政府が小児病棟の建設支援を行うことで将来的なマラウイの自立に寄与するとの期待を述べるとともに、完成に至るまでの関係者の尽力について賛辞を贈りました。